

TOPICS

TOPICS



▲菅山寺のケヤキ (余呉町坂口)

問 都市計画課 (☎65-6541)

「長浜市住みよい緑のまちづくりの会」では、緑化推進・啓発活動の一環として言い伝えや希少性を有するなど次代につなぐべき樹木を「保存樹」として、平成19年までに48か所の樹木を指定してきました。

昨年1月の市町合併に伴い、虎姫地区・湖北地区・高月地区・木之本地区・余呉地区・西浅井地区の貴重な樹木について新たな保存樹候補を募集したところ、64件の応募がありました。当会の委員が、風格・樹形・樹齢などを判断基準に保存樹にふさわしいか審査し、昨年12月に34か所を新たに保存樹に指定しました。

新たに保存樹を指定しました

新規指定の保存樹一覧

地区	No.	樹種	所在地
虎 姫	1	ケヤキ (3本)	宮部町 宮部神社
	2	ダモ (ダマ)	湖北町賀 春日神社
	3	スギ	下山田 日吉神社
湖 北	4	スギ (4本)	小谷上山田町 和泉神社
	5	ケヤキ	小谷上山田町
	6	イチヨウ	小谷丁野町 岡本神社
高 月	7	スギ	高月町松尾
	8	スギ (おしどり杉)	高月町高月 大円寺
	9	ムク	高月町高月 野神塚
	10	センダン	高月町高月 神高槻神社
	11	ケヤキ	高月町柏原 八幡神社
	12	ケヤキ	高月町渡岸寺
	13	スギ	高月町唐川
	14	薄墨桜	高月町西野 史跡西野水道前
木之本	15	紅梅	高月町西野 充滿寺
	16	スギ (逆杉)	木之本町石道 高尾山
	17	アカガシ	木之本町黒田
	18	スギ (こぶ杉)	木之本町古橋 己高山
	19	モミジ (約200本)	木之本町古橋 旧飯福寺
	20	スギ	木之本町大音 伊香具神社
	21	エノキ	木之本町田部 等波神社
	22	イヌザクラ	木之本町木之本 響の森
	23	ケヤキ	木之本町木之本
	24	イチヨウ	木之本町杉野
余 呉	25	スギ	余呉町池原 全長寺
	26	スギ (4本)	余呉町国安 草岡神社
	27	ケヤキ (2本)	余呉町坂口 菅山寺自然公園
	28	コウヤマキ (高野槇)	余呉町坂口 菅山寺自然公園
	29	アカガシ	余呉町坂口 菅山寺自然公園
西浅井	30	スギ	余呉町坂口 意波間神社
	31	シイ	西浅井町庄
	32	シイ	西浅井町黒山 石仏群
	33	イチヨウ	西浅井町菅浦 須賀神社
	34	スギ	西浅井町山田 白山神社

新規指定の保存樹位置図



※保存樹とは

世の中の移り変わりをじっと見つめ、豊かな緑で私たちに安らぎを与えてくれる、樹齢を重ねているなどの由緒ある樹木を言います。たとえば、公共広場、神社仏閣、入会地、墓地、私有地 (ただし、誰でも自由に鑑賞できる場所) 等にあり、以下の項目のいずれかに該当する樹木

- (1)おもしろい言い伝えがある木
- (2)行き交う人々の休憩場所や、旅人の道標になっていたような木
- (3)枝振りが見事な木
- (4)小鳥などが群がる大きな木
- (5)人々が苦勞して植えた木
- (6)土地の境界を表示する木
- (7)この地域では珍しい木 など



子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン(任意接種)が全額公費負担で接種できるようになりました(平成23年1月~)

対象ワクチン	対象者	目的
子宮頸がん予防 (HPV) ワクチン	中学1年生~高校1年生の女子	子宮頸がん予防
ヒブ (インフルエンザ菌b型) ワクチン	生後2か月~5歳未満の乳幼児	乳幼児の重症感染症の予防 (髄膜炎、菌血症、肺炎など)
小児用肺炎球菌ワクチン		

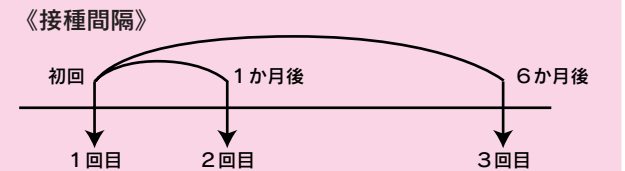
接種方法

長浜市内・米原市内の医療機関での個別接種 (要事前予約)

- ①医療機関へ事前にワクチン接種を申し込む。
- ②医療機関で事前に予診票を記入する。※予診票は各医療機関に置いてあります。(持ち物)保険証や生徒手帳など、本人確認ができるもの、母子手帳
- ③予防接種を受ける。
任意接種であり、事前に予防接種の効果や重篤な副反応の可能性、予防接種健康被害救済制度などについて説明を受け、十分理解したうえで受けること。
- ④接種記録を記入してもらう母子手帳がない場合は、医療機関から発行される予診票(個人控)を保管すること。(現在高校1年生の人は、高校2年生になって残りの子宮頸がん予防ワクチン接種を受けようとするときに必要になります。)

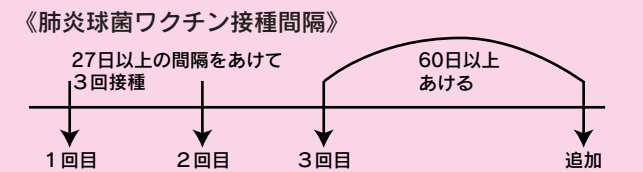
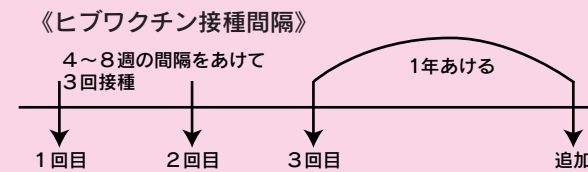
【子宮頸がん予防ワクチン】

子宮頸がんのおよそ6割を予防できるワクチンです。
 ■標準として、中学1年生で接種を開始します。
 ■現在、高校1年生のお子さんは、平成23年1月1日から平成23年3月31日までの間に1回目もしくは2回目の接種を受ければ、残りの接種についても公費負担の対象となります。3月31日までにスタートしましょう!



【ヒブワクチン・肺炎球菌ワクチン】

ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンともに生後2か月から接種できるワクチンです。髄膜炎等の合併症は3歳未満の子ども、特に、0~1歳の子どもの多くに発症します。そのため、早めのワクチン接種が必要です。
 ■標準として、生後2か月以上7か月未満で接種を開始します。
 ■生後7か月を過ぎたお子さんの接種方法については、医療機関にご相談ください。

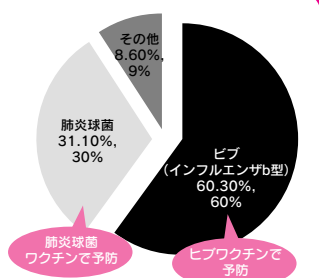


Q. ヒブ・肺炎球菌はどんな菌?

A. ヒブ・肺炎球菌は、多くの子どもの鼻やのどにいる、身近な菌です。普段はおとなしくしていますが、子どもの体力や抵抗力が落ちたときに、いろいろな病気 (感染症) を引き起こします。ヒブや肺炎球菌による重症感染症には、髄膜炎、菌血症、肺炎などがあります。なかでも、髄膜炎 (脳や脊髄を覆う膜) に感染する髄膜炎は子どもの命にかかわる怖い病気です。

髄膜炎について...

髄膜炎は、乳幼児では熱以外に症状がないことが多く、その多くは発見が遅れます。髄膜炎の主な原因は、ヒブと肺炎球菌です。2つのワクチンを接種して予防することが大切です。



問 健康推進課 (☎65-7779)